

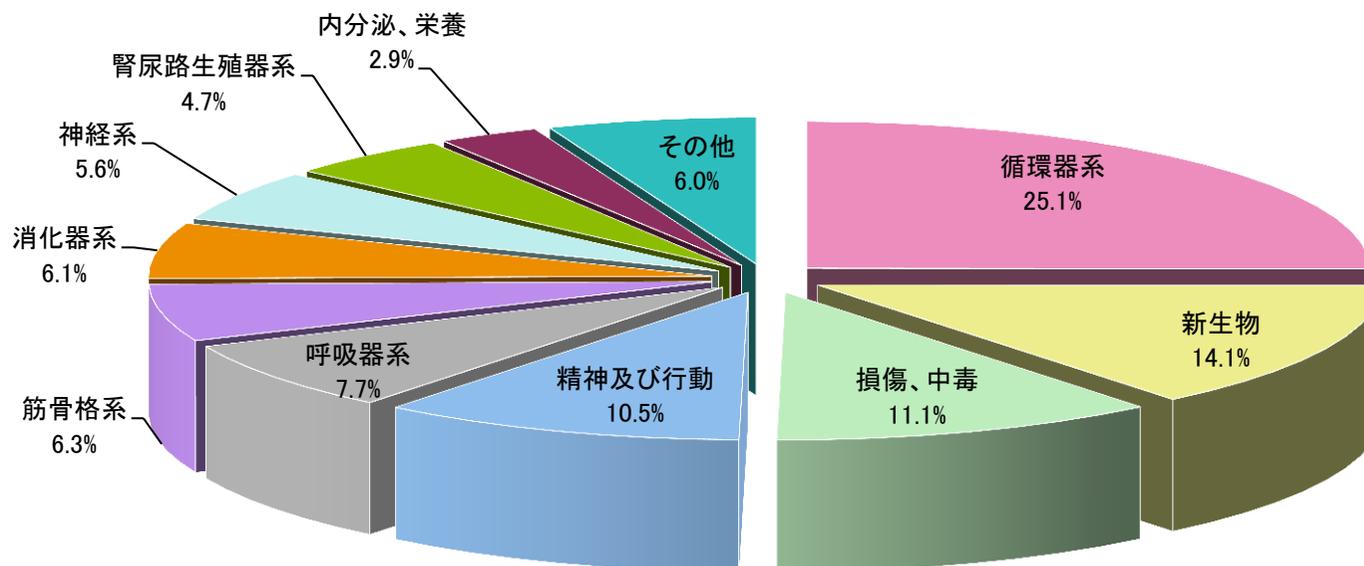
16 疾病大分類別上位10疾病(入院・点数)

点数の構成割合をみると、循環器系の疾患25.1%（対前年0.2ポイント減）、新生物14.1%（対前年0.3ポイント減）及び損傷、中毒及びその他の外因の影響11.1%（対前年0.1ポイント増）が上位を占めています。

平成29年5月診療分（国保+後期）

※国保には、国保組合も含む。

【構成割合】



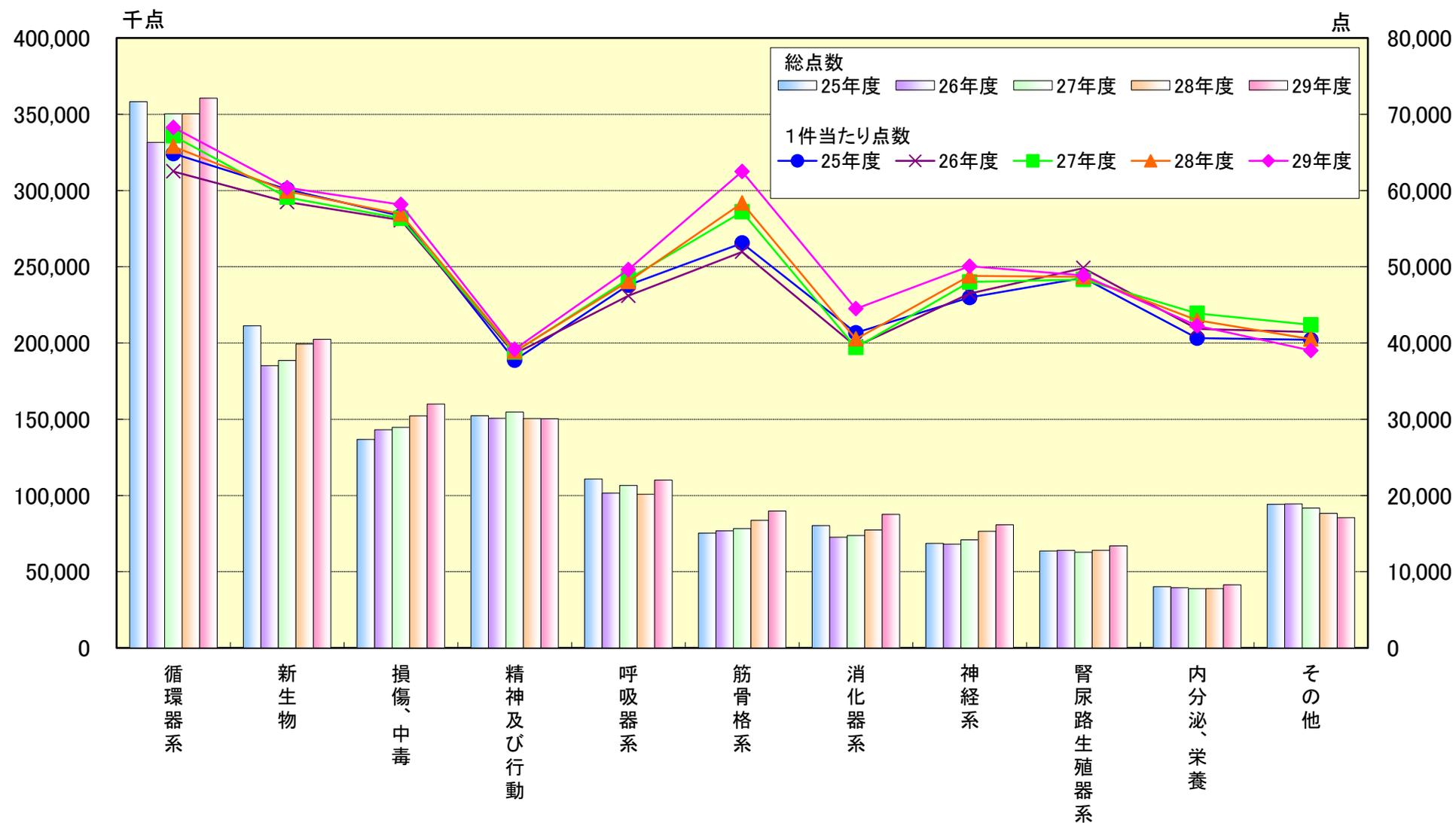
大分類	総点数	1件当たり点数	大分類	総点数	1件当たり点数
循環器系の疾患	360,574,645	68,278	消化器系の疾患	87,616,971	44,498
新生物	202,440,306	60,358	神経系の疾患	80,766,790	50,072
損傷、中毒及びその他の外因の影響	159,989,203	58,157	腎尿路生殖器系の疾患	67,002,650	48,871
精神及び行動の障害	150,361,930	39,167	内分泌、栄養及び代謝疾患	41,414,904	42,260
呼吸器系の疾患	110,110,195	49,622	その他	85,481,021	39,015
筋骨格系及び結合組織の疾患	89,812,024	62,500	計	1,435,570,639	53,159

16 疾病大分類別上位10疾病(入院・点数)

平成29年5月診療分(国保+後期)

※国保には、国保組合も含む。

【推移】



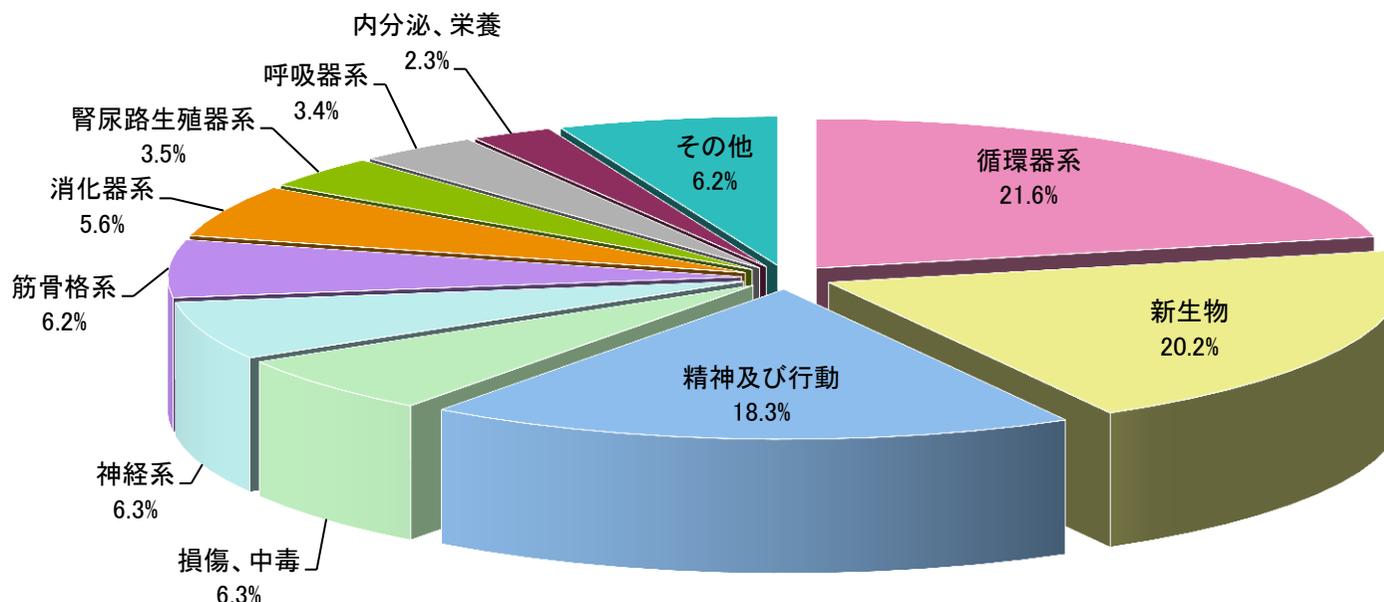
16 疾病大分類別上位10疾病(入院・点数)

点数の構成割合をみると、循環器系の疾患21.6%（対前年0.4ポイント増）、新生物20.2%（対前年増減なし）及び精神及び行動の障害18.3%（対前年0.3ポイント減）が上位を占めています。

平成29年5月診療分（国保）

※国保組合も含む。

【構成割合】



大分類	総点数	1件当たり点数	大分類	総点数	1件当たり点数
循環器系の疾患	110,344,160	82,224	消化器系の疾患	28,503,248	40,259
新生物	103,150,002	65,617	腎尿路生殖器系の疾患	17,814,171	43,877
精神及び行動の障害	93,564,910	39,562	呼吸器系の疾患	17,246,599	45,869
損傷、中毒及びその他の外因の影響	32,322,352	55,728	内分泌、栄養及び代謝疾患	11,968,631	40,163
神経系の疾患	31,923,154	54,291	その他	31,644,832	37,494
筋骨格系及び結合組織の疾患	31,544,071	69,788	計	510,026,130	53,512

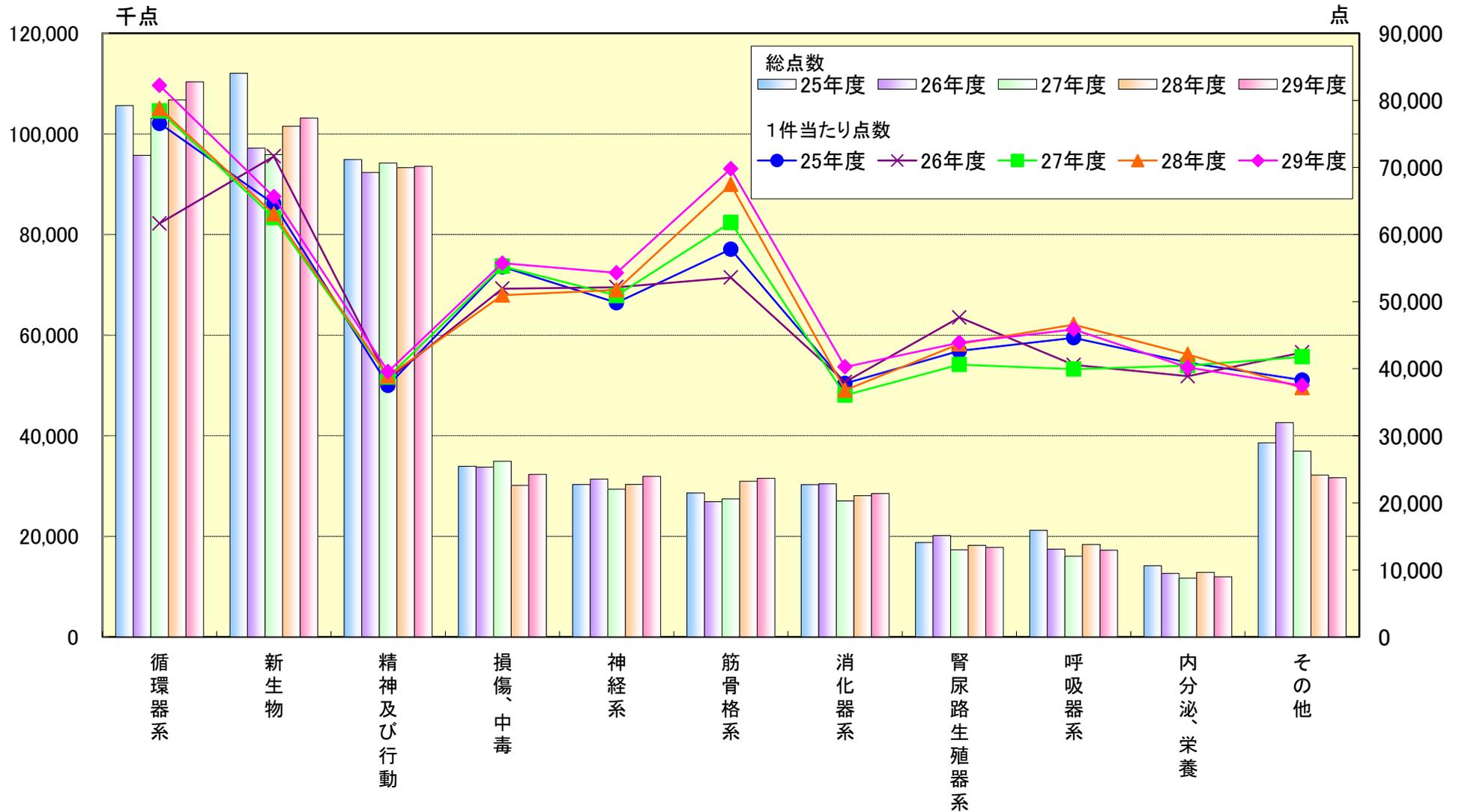
疾病分類統計表から

16 疾病大分類別上位10疾病(入院・点数)

平成29年5月診療分(国保)

※国保組合も含む。

【推移】

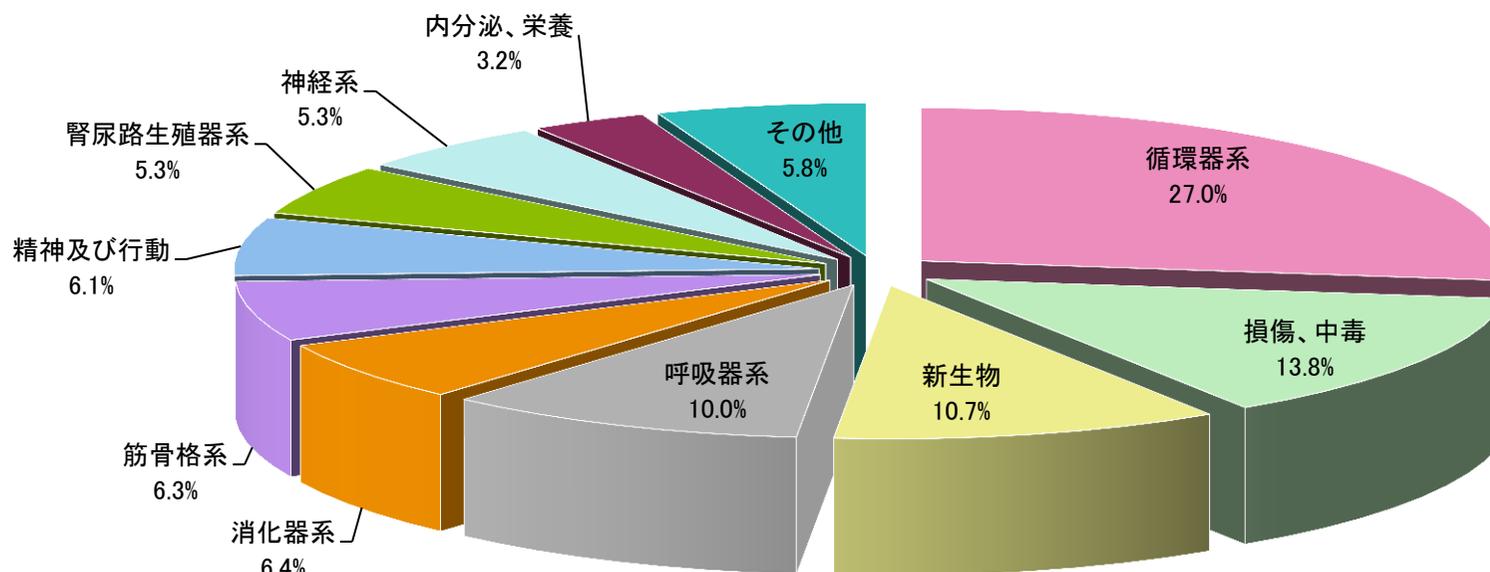


16 疾病大分類別上位10疾病(入院・点数)

点数の構成割合をみると、循環器系の疾患27.0%（対前年0.7ポイント減）、損傷、中毒及びその他の外因の影響13.8%（対前年0.1ポイント減）及び新生物10.7%（対前年0.4ポイント減）が上位を占めています。

平成29年5月診療分（後期）

【構成割合】



大分類	総点数	1件当たり点数	大分類	総点数	1件当たり点数
循環器系の疾患	250,230,485	63,526	精神及び行動の障害	56,797,020	38,533
損傷、中毒及びその他の外因の影響	127,666,851	58,806	泌尿生殖器系の疾患	49,188,479	50,973
新生物	99,290,304	55,718	神経系の疾患	48,843,636	47,652
呼吸器系の疾患	92,863,596	50,387	内分泌、栄養及び代謝疾患	29,446,273	43,176
消化器系の疾患	59,113,723	46,878	その他	53,836,189	39,967
筋骨格系及び結合組織の疾患	58,267,953	59,155	計	925,544,509	52,967

16 疾病大分類別上位10疾病(入院・点数)

平成29年5月診療分(後期)

【推移】

